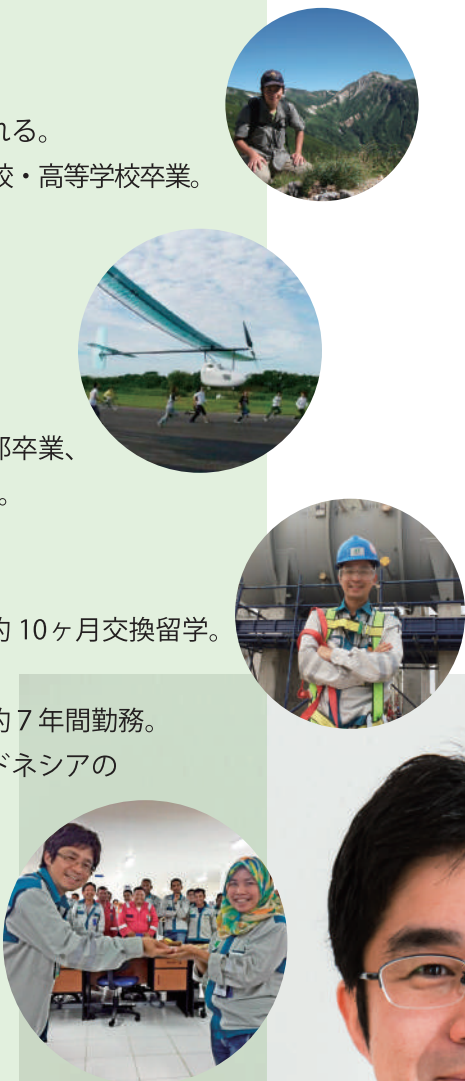


経歴

昭和 60 年 7 月 29 日 広島県尾道市で
県職員の父と専業主婦の母の間に生まれる。
広島市立古田小学校卒業。私立修道中学校・高等学校卒業。
中学校はサッカー部と書道部に在籍、
サッカー広島県総体で 3 位、
全日本学生選抜書道展にて学会大賞。
高校は登山部と書道部に在籍し、
茨城インターハイの登山競技で準優勝。
東京工業大学（現東京科学大学）工学部卒業、
同大学院修士課程修了（化学工学専攻）。
在学中は、琵琶湖鳥人間コンテストに
人力飛行機パイロットとして出場。
フィンランドのヘルシンキ工科大学に約 10 ヶ月交換留学。
千葉のプラントエンジニアリング会社、
東洋エンジニアリング（株）に就職し約 7 年間勤務。
在職中はベネズエラ、アメリカ、インドネシアの
化学プラント建設現場で
工事管理エンジニアとして勤務。

休暇で帰国するたびに、
日本の特に地方の元気のなさを実感。
気候・文化の異なる海外経験の中で
人生観が大きく変化し、「日本社会の発展に
直接的に貢献すること」を自身の人生の目標として
再定義。東京にある社会人塾、“一新塾”で新しい
自分の道を模索。地方の温泉旅館の再生を通じて
地域再生を手掛けてきた湯瀬ホテル社長が、
講師として登壇した際に共感し鹿角へ。
湯瀬ホテルに 4 年ほど勤務。地域社会の現状に
危機感を感じ、在職中に鹿角市議会議員に
立候補し、地盤なし・カバンなし・看板なしの中、
選挙カーを使わずトップ当選。
3 ヶ月後に第一子誕生。
地域のお母さんからの声を受け、これまで
家からの持参であった、3 歳以上児の
保育園等給食での主食（ご飯）提供を議会の
一般質問で訴え、令和 6 年 6 月より実現。
現在は八幡平湯瀬に空き家を購入して居住。
3 月に第二子が誕生予定。



笹本 真司

ささもと しんじ

政策

鹿角の豊かな資源や財産を最大限に生かし
今の時代にあった仕組みを共に作りましょう！

先輩世代 の方へ

何歳になっても生き生きと活躍できる
社会を共に作りましょう！

- 安心できる医療・福祉体制の確保と、
人と人との繋がりを感じられる環境整備
- 健康寿命増加のための施策のさらなる充実

現役世代 の方へ

子育て環境の更なる充実を！そして、あなた
が「こうありたい」と思う人生の実現を応援
する社会を共に作りましょう！

- 出会い→結婚→不妊治療・出産・産前産後ケア
→子育て環境の充実を図る一体的な取り組み
- 地域で様々な顔を持つあなたが生活の質を保つ為に
多面的に寄り添う支援（例：親、会社員、指導者、
自治会員、消防団、祭り運営会など）

未来世代 の方へ

生徒一人ひとりに寄り添い、豊かな人生を
築く力を育む教育環境を充実させます！

- 一人ひとりに寄り添う教育を充実させるための、
ICT 等を活用した教育体制の充実
- 教員の働き方改革の促進と教育力向上

国家レベルの
視点から描く
未来像

政策と民間の取り組み

活力と対話が
もたらす
安定した土台

行政

政策の解像度向上・弾力性のある財政運営
・市民に寄り添い共に考える市役所

地域

少子高齢化・人口減少に対応した自治会
など既存地域コミュニティの再構築

産業

農業・観光・文化・スポーツを核とし、
互いに連携した産業・文化振興
季節変動も大きい労働需給が、産業・
企業にとっても労働者にとっても最適化
される取り組みを支援

調和の鹿角を共に創る。

本質・根本の見直し、基礎の再構築。